

2022年9月7日

にじの会利用者・ご家族の皆様

にじの会関係者の皆様

にじの会理事長 石崎優仁

3回目の新型コロナウイルス施設内感染発生と対策状況について

第7波の感染の低減が始まっている中で、にじの会においては3回目の施設内感染が発生致しました。感染拡大を防止するため日中活動の一時休止等の措置をとりました。現在、感染者の拡大防止に努めており、安全が確保された事業所・部署等から活動再開をする予定です。

1. 新型コロナウイルス施設内感染の発生状況

- ・ 8月31日（水）に「ホームにじの空」利用者が発熱し、翌日抗原検査で陽性が確認されました。9月1日（木）に同ホームの利用者を隔離し接触利用者・職員30名のPCR検査を実施しましたが、全員が陰性の結果でした。
- ・ 9月2日（金）に陽性者の通所先「にじアート」の利用者で送迎車が一緒の人が発熱し抗原検査で陽性が確認されました。当該利用者は「ホームにじの森」も利用しており前日はPCR検査陰性でした。
- ・ 9月3日（土）に引き続き実施したPCR検査で、前日まで陰性だった「にじアート」利用者4名（入所者3名・にじの空1名）と職員1名が陽性となり、「ホームにじの森」利用者4名も陽性となりました。

この時点で施設内感染が発生していると判断し、入所・ホーム全利用者・職員のPCR検査を早急を実施するとともに、9月5日（月）の日中事業所休止と通所利用者のPCR検査実施を決定しました。

- ・ 9月4日（日）に実施したPCR検査で、入所利用者1名とホーム森利用者1名、入所スタッフ1名の陽性が判明しました。
- ・ 9月5日（月）に実施した全員PCR検査で、更にホーム森利用者2名と通所利用者（未来工房）3名・（大沢にじの里）1名が陽性で、週末に発熱した未来工房通所者2名と併せ8名の利用者が陽性で、ホーム森1名・アート1名のスタッフ2名の感染も確認されました。
- ・ 9月6日（火）のPCR検査ではホーム森利用者1名と入所スタッフ1名が陽性で、更に2名のホーム森スタッフが発熱し陽性となっています。

<現在の陽性者>

- ・ 感染が発生した8月31日から9月6日までに入所・ホームの利用者は4回、通所の利用者は1回のPCR検査を受けた結果、発生部署のホーム空利用者2名、ホーム森利用者9

名、入所2F利用者4名、未来工房通所者5名、大沢にじの里通所者1名の合計21名の利用者が陽性となっています。

- ・職員については、ホーム森4名、入所2F2名、にじアート2名の合計8名が6日までに陽性となっています。
- ・今回の陽性者は、感染後1～3日間はPCR検査で陰性が出て、その後に陽性となるケースが多く、早期発見が難しくなっています。症状は38度前後の発熱と喉の痛みがあるケースと無症状が続いているケースが出ています。

2. 感染拡大防止対策

- ・大沢にじの里各生活フロアは各々隔離して生活支援し、利用者は個室隔離を徹底実施しています。短期入所は一時休止しました。
- ・大沢にじの里・にじアート・未来工房にじの日中活動は各所の利用者・職員の陰性確認ができるまで休止しています。
- ・にじの会の3ホームは、各ホームを隔離して生活支援し、利用者は個室隔離を実施しています。
- ・ワークショップハーモニーと「にじアート」放課後等デイサービスは休止せず事業を実施しています。

3. 各事業の再開予定

- ・大沢にじの里生活1F・3Fは利用者・職員全員の陰性確認できたので、7日から通常活動を再開しています。短期入所も1F・3Fについては12日から再開します。
- ・「ケアホームにじ」は利用者・職員全員の陰性確認できたので、7日から通常活動を再開しています。
- ・大沢にじの里・にじアート・未来工房にじの日中活動は、利用者・職員の陰性確認ができた時点で通常活動を再開します。
- ・大沢にじの里生活2F・にじの森・にじの空は全員の隔離期間が終了するまで隔離を継続し、陰性利用者及び支援職員のPCR検査を毎日実施する予定です。2Fの短期入所も休止を継続します。

皆様には大変ご迷惑とご心配をおかけしておりますが、感染拡大防止に注力しておりますのでご理解をお願いいたします。